

【あおば地区公民館】

事業名	自然と遊ぼう！ 船上山夏休み宿泊体験
目的	船上山少年自然の家で、様々な自然体験・アクティビティを行う事により、家族間交流・地区内交流を深め、地区全体の活性化と親睦を図る
事業概要	<p>平成 27 年 7 月 29・30 日の 2 日間にかけて、船上山少年自然の家で宿泊体験を行った。29 日は到着後にダム湖でのカヌー体験やキャンプファイヤー等、非日常的体験に大興奮だった。</p> <p>30 日は自分でピザを作って昼食にした後、船上山の木の実などを作った自然工作を作って思い出の品とした。これらの事業は船上山少年自然の家担当職員である綱本さんの指導・監督の下で行われた。</p> <p>子ども達が口々に「楽しかった、また来たい」と言ってくれた事、保護者の方から「帰ってきた子どもの顔が少し成長したように見える」と言ってくれた事が収穫だった。</p>
工夫した点 成 果	<p>子ども達の自主性を育む事を念頭に、就寝部屋の布団の用意から就寝、掃除まで全て任せた。</p> <p>平日という事もあり、もともと保護者の方の参加は少なかったが、参加された方からは「とても良い事、次回があるならば、自分達がついていけない方が子どもの成長にはいいかもしれない」といった感想も頂いた。</p>
所 見 アドバイス等	<p>高学年の子ども達が自主的にリーダーとして振る舞ってくれていた事が非常に助かった。</p> <p>今回はバスで向かったが、緊急時の為に別途自動車を用意する事は必須であると感じた。実際に国府支所からあらかじめ別車両を借用していたおかげで、2 日目に体調を崩した児童を一足早く連れ帰る事ができた。</p>



カヌーを終えて大満足！



ピザ作りにて。高学年のお兄さんが補助をしながら材料を切る。